

News Release

2024年9月24日

太陽誘電:川崎市などが主催する「科学とあそぶ幸せな一日」に参加  
—「新川崎・創造のもり」にて開催された科学体験イベントに工作教室を出展—



太陽誘電株式会社(代表取締役社長執行役員:佐瀬 克也、本社:東京都中央区)は、9月21日に川崎市やかわさき新産業創造センター、慶應義塾大学が主催する第16回「科学とあそぶ幸せな一日」に参加しました。「海洋プラスチックを宝物に変身させよう」をコンセプトに、カラフルなプラスチックごみのかけらとUVレジン液を活用したアクセサリーやキーホルダーを作製しました。現在深刻化している海洋プラスチック問題を一緒に考える機会になればという思いで、従業員が説明員を務め、小学1年生から中学1年生の30人にご参加いただきました。

また、併設した当社の紹介スペースにも多くの方に足を運んでいただき、盛況なイベントとなりました。

近年、子どもたちの実体験を通じた学習機会が少なくなってきました。そこで川崎市などは、未来を担う子どもたちが科学の面白さを体験できるイベント「科学とあそぶ幸せな一日」を2009年より開催しています。16回目となる今回は、新川崎地区に拠点を置く企業など24団体が出展しました。太陽誘電は、AIRBIC内に研究開発拠点「新川崎センター SOLairoLab(そらいろラボ)」を構えており、地域貢献活動の一環として、昨年引き続き工作教室を出展しました。

太陽誘電は今後も子どもたちに科学への興味を深め、ものづくりの楽しさを知ってもらうための活動を続けていきます。